

**令** 和5年第3回県議会一般質問において、「相模ダムリニューアル事業のPRについて」質問をし、地元選出の県議会議員として大変関心を持っている。そこで、相模ダムリニューアル事業に関する広報について質問をする。

**Q：リニューアル工事は長期にわたる相模原市内での大規模事業であるため、相模原市との連携も重要であるが、これまでの取組を伺う。**

A：事業を推進する上で、地元の相模原市は大切なパートナーであり、連携して取り組んでいくことが重要である。これまでの具体的な取組としては、PR動画「SAGAMI Re:born」のダイジェスト版を相模原市緑区役所の合同庁舎で放映してもらい、また相模原市が所管する相模湖記念館においてPR動画の放映のほか、相模ダム建設当初の写真パネルを展示するなど、リニューアル事業をきっかけに連携を図っている。(利水課)



企業庁提供

**Q：相模ダムは言うまでもなく、「かながわの水がめ」である。**

今回のリニューアル事業は、相模ダムを抱える地域住民だけでなく、広く県民に広報をしていく必要がある。

**事業の広報に、相模ダムの水を利用している各水道事業者も協力しているのが伺う。**

A：まず、相模ダムリニューアル事業の実施に当たり、横浜市、川崎市及び横浜須賀野など、各水道事業者とは常に情報共有を図り、相互に協力する体制を整えている。

このような中で、PR動画の配信に当たっては、各水道事業者が自らの旧ツイッター（X）アカウントでPR動画を視聴できるURLを投稿し、再生回数の増加につながっている。(利水課)

**Q：多くの県民に相模ダムの役割や重要性を理解してもらわなければならないが、これからますます積極的に行っていただきたい。さらに実際に相模ダムに来てもらうことも有効だと考えるが、**

**そのための取組について伺う。**

A：多くの方に相模ダムを訪れてもらうことは、ダムの重要性や事業の意義などを理解していただくため、非常に重要である。

そこで、ダムが生まれ変わる過程を現場でリアルに感じてもらえるよう、リニューアル工事の施工状況を間近で見ることができる位置に展望台を整備する予定でいる。また、工事の現場見学会を開催し、普段立ち入ることができない工事現場内を見て触れる機会を設けるなどして、実際に相模ダムを訪れてもらえるよう取り組んでいく。(利水課)

**要望：相模ダムリニューアル事業を円滑に進めるためには、地域と一体となって、多くの方々に相模ダムを訪れてもらい、相模ダムの役割や事業の意義などを理解していただくことが重要である。**

また、今回のリニューアル工事は、全国初の高度な工法が用いられることから注目を集められるものであり、水源地向への理解を促進させる格好の機会であり、また観光にもつながる。

今後、あらためて相模ダムリニューアル事業の意義や工事の内容等について、積極的に広報に取り組み、事業を着実に進めていただきたい。

POSTCARD

お手数ですが  
切手をお貼り  
ください

2 5 2 0 1 4 3

相模原市緑区橋本6-17-3  
広木ビル1階-2

小田貴久 事務所  
行

ご意見 ご要望	
お名前	フリガナ
ご住所	
連絡先	

お名前・ご連絡先をご記入いただくと幸いです。  
※いただいた個人情報は、細心の注意を払って適正厳正に管理します。